

2020年9月30日

2020年責任投資活動報告の公表について

～「第一生命らしい責任投資」による持続可能でレジリエントな社会の実現を目指して～

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、当社の責任投資(ESG 投資およびスチュワードシップ活動)に対する基本的な考え方や具体的な取組内容について、保険契約者・株主・取引先・地域社会等、全てのステークホルダーの皆様にお伝えするために、「2020年 責任投資活動報告¹」を作成いたしましたので、お知らせします。



第一生命は、日本全国の約1,000万名のご契約者からお預かりした約36兆円の資金を幅広い資産で運用する「ユニバーサル・オーナー」として、運用収益の獲得と社会課題解決の両立を目指し、ESG投資とスチュワードシップ活動を柱とした責任投資を推進しています。2020年4月には、持続可能な社会の実現に向けた取組を一層強く進めていくことをコミットするために、「第一生命のESG投資の基本方針²」を策定・公表しました。

「2020年責任投資活動報告」では、今年度新たに公表を行ったESG投資の基本方針のほか、アセットオーナーとしての気候変動に対する取組や産学連携を通じた社会課題の解決への取組、エンゲージメント先へのアンケート結果(他者評価)等、開示内容の更なる拡充を行いました。

引き続き、持続可能な社会の実現に向けて、ESG投資・スチュワードシップ活動を通じて、ステークホルダーの皆様とともに社会課題の解決に貢献していきます。

¹ 2020年責任投資活動報告 URL https://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/investment/pdf/ri-report_002.pdf

² 「第一生命のESG投資の基本方針」の策定について(https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2020_009.pdf)